



特定非営利活動法人 海苔のふるさと会 会報  
**大森 海苔のふるさと館** ニュース71号

# 祝100万人達成!!



「大森 海苔のふるさと館」は、地域の歴史を伝える施設として平成20（2008）年4月6日に開館しました。12年目の令和元年9月15日（日）、開館以来の来館者数がついに100万人に達しました。これもひとえに、これまでご来館いただいた皆様一人一人のおかげとお礼申し上げます。

記念すべき100万人目は大田区萩中在住の川井さんでした。川井さんは普段からよく来館しており、この日は友人の市川さんと夜に行われる「お月見コンサート」を聴きにきたところだったそうです。お二人へはお月見コンサートが始まる前にNPO法人海苔のふるさと会の中村博理事長から記念品を贈呈し、コンサートを聴きにきた方々と一緒に祝いました。



川井さんからは「館内の展示品を見るたびに懐かしい想いで胸がいっぱいになります。また、3階の展望テラスから広々した公園を眺めると心身ともにリフレッシュします。

ふるさと館はいつ来ても新しい発見と感動があり、ワクワクします。みなさんもぜひ足を運んでみてください。」との挨拶をいただきました。

海苔のふるさと館には、国の重要有形民俗文化財



に指定されている貴重な道具類や子どもたちが楽しく学べる展示があります。また、様々な体

験型のイベントも毎月行われています。最近では、地域の方はもちろんのこと、日本国中さらには外国からの来館も増えており、年間9万人以上の方にご利用いただいています。これからも様々な方々の理解や協力を得ながら、より一層魅力ある施設となるよう職員一同努めてまいります。よろしく願い申し上げます。

(小山)



右、エレキギターの竹内進氏。  
左、フルートアンサンブルセシリアの皆様。すばらしい演奏で、お祝いに華を添えてくださいました。

## ふるさと館のウラガワ —資料受け入れ—

ふるさと館に寄贈された道具は、大田区の資料として保存されます。永く保存するために、次のような様々な過程を経ています。

### ①道具の確認

地域の方が、ふるさと館に道具を持って来館されることもあれば、「道具を見に来てほしい」と電話がかかることもあります。

どちらの場合であっても、実際にもものを見て、受け入れるかどうかを決めます。カビや虫食い、サビなどがあり、他の資料に影響するおそれがあるものや、すでに複数受け入れているものなどはお預かりできない場合もあります。

受け入れが決まると、「道具」は「資料」として扱われることになります。

### ②情報収集

受け入れが決まったら、資料についてのお話を伺います。実際に使ったものなのか、どこで作ってもらったのか、どんなことに使ったのか、といった様々な情報を集めます。そうすることで、資料から当時の暮らしぶりが浮かび上がってきます。

### ③清掃作業（クリーニング）

受け入れ前の資料は、倉庫や物置などに納めておくことが多いので、ホコリやクモの巣などが付いていることがよくあります。汚れたままだと資料が傷んでしまうため、クリーニングをして、汚れを落とします。



刷毛や筆を使ってホコリを払い落としますが、毛が硬いと資料を傷めてしまうので、毛先の柔らかいものを使います。普段使っているものには、馬や豚の毛が使われています。

木製の資料は固く絞った雑巾で拭くこともあります。一方で金属製の資料は雑巾で濡らすと錆びてしまうので、汚れを払い落とすだけにします。



ふるさと館には、海苔に関する道具の情報が寄せられることがあります。そこで、普段はなかなか知ることの出来ない、資料の受け入れについてご紹介します。

資料の材質に応じて、適切なやり方や道具を選ぶことが大切です。

### ④くん蒸

くん蒸とは、資料を永く保管するために行う、消毒作業のことです。温室のようなテントを組み、その中に資料を入れ、約1週間かけて作業を行います。

くん蒸では目に見えないカビの菌や、奥底に隠れている虫を退治します。家庭用の殺虫剤ではそれらを退治しきれないので、専用の薬剤を使います。そのため、作業は専門の業者をお願いしています。



### ⑤保管・活用

くん蒸が終わったら、「収蔵庫」と呼ばれる部屋へ資料を移動させ、保管します。その際、資料1点1点を区別するために寄贈者の方の情報や、資料に関する情報を書いた札をつけます。

その後、保管している資料はふるさと館の展示で使ったり、来館者の体験用に使ったりと様々な場面で活用されています。



### 古い道具、探しています！

ボータなどの服や、海苔下駄、振り棒など、海苔の道具がご自宅にあれば、ぜひ一度ふるさと館にご連絡ください。大森の海苔の歴史を未来へつなげる、そんなきっかけになるかもしれません。

（三好）

特定非営利活動法人 海苔のふるさと会会報「大森海苔のふるさと館ニュース」71号

令和元年10月1日発行  
編集・発行 特定非営利活動法人 海苔のふるさと会  
連絡先 東京都大田区

平和の森公園2番2号

TEL 03-5471-0333

FAX 03-5471-0347

### 海苔のふるさと会 会員募集中!!

海苔のふるさと館をより良い施設にするために、ご協力いただける方を募集しています。詳しくはホームページをご覧ください。